

# 第5学年1組 道徳学習指導案

指導者 待鳥高司郎

主題名 楽しいクラスにするために

2- (3)互いに信頼し、学びあって友情を深め、男女仲良く協力し助け合う

資料名 「そうじ当番」(「生きる力」5年 大阪書籍)

## 本時指導の立場

- 本学級の子ども達は、日頃の学習活動や委員会活動、クラスの遊びの時間、合同運動会、宿泊体験学習、朝市体験学習などの活動において、みんなと協力して取り組み、学校生活が楽しいという意識が育ってきている。しかし、その活動の様子をよく見てみると、男子と女子で考えが対立し、よく話し合いがなされないまま活動を進めたり、活動の後片付けの時は女子任せで積極的に動こうとはしない男子の姿やそれに不満を持っている女子の姿も見受けられたりする。これは、異性に対する理解不足や固定観念があるために互いのよいところを尊重し合い、協力していこうとする心構えが出来ていないためである。そこで、性差を意識しながらも男女が互いに理解し、協力しながら仲間集団を形成していくことができるようになるこの期に本主題を取り上げる。そして、互いに信頼し合い、男女仲良く助け合っていこうとする態度を育てたい。
- 同じ学級生活の中でお互いの友情関係を深めていくことは大切なことである。さらに、男女間の信頼や協力の上に成り立った友情関係は、学級を集団全体として、よりいっそう明るく楽しく、かつ大きなまとまりに育てていくものである。そこで、本主題では、クラスの中に問題が生じても男女が互いに協力して話し合い、生活を営んでいくことの大切さを学習するものである。そして、この学習は第6学年において性差を乗り越えて男子と女子の友情のすばらしさを考える学習へと発展し、さらに、男女共同参画教育でめざす、「相手に対する思いやりや親切な心を持ち性差にこだわらずに実践できる心」や「友達の個性を認め、男女の別なくともに協力していく態度」を育成していくことにつながるものである。
- 資料「そうじ当番」は、ある日の理科室掃除におきた男女間の対立を、「みんなで話し合って解決していこう。」と解決の糸口を見つけた話で、それをマンガで再構成したものである。

本時学習の指導にあたっては、資料を批判的に活用し、クラスの中で問題があっても男女が前向きに協力して解決していくことの大切さに気づき、明るく楽しいクラスをつくっていこうとする態度を育てたい。そのために、まず、つかむ段階では、児童の生活経験にふれず、直接資料への方向付けを行う。次に、みつめる段階では、資料を読んだあと、このクラスの問題点に気づかせる。そして、「このクラスが今後行うであろう話し合い」について考えさせることで、男女協力の大切をみつめさせる。さらに、今日の学習で大切にしていきたいことを考えさせることで、男女協力の大切さについてまとめさせる。そして、深める段階では、5年生になって友達と協力して助け合い励まし合えた体験を振り返ることにより価値を主体的に自覚させる。最後に、教師の話聞き実践化への意欲を持たせる。

## 本時ねらい

- クラスの中で問題があっても男女が前向きに協力して解決していくことの大切さに気づき、明るく楽しいクラスをつくっていこうとする態度を育てる。

## 準備

学習ノート、漫画のコマを拡大したもの、児童の様々な活動の写真

段階	学習活動と内容	教師の支援
<p>つかむ</p> <p>みつめる</p> <p>ふかめる</p> <p>あたためる</p>	<p>1 資料「そうじ当番」の説明を聞き、学習の方向をつかむ。</p> <p>2 漫画資料「そうじ当番」を読み、このクラスの問題点に気づき、「男女の協力」の価値について話し合う。</p> <p>○教師の判読を聞き、資料を把握する。 ○学習ノートに自分の考えを書き話し合う。</p> <p>①このクラスの人達の言動でおかしいなど思うのはどんなことですか</p> <p><b>ソフトボールの話し合いを理由にして、そうじに遅れた男子の態度</b></p> <p style="text-align: center;">↑お互いに自分たちの事ばかり考えているのが問題↓</p> <p><b>そうじが終わっていないのに、後は男子に押しつけて外に出て行った女子の態度</b></p> <p>②この後、このクラスの人達はどんな話し合いをしたと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷やかしはやめよう。</li> <li>・自分たちのことばかり考えないで、相手のことも考えよう。</li> <li>・男女協力していろんな活動を進めていこう</li> </ul> <p>③これから、大切にしていきたいと思うのはどんなことですか。</p> <p><b>クラスの中に問題があっても男女が協力して解決し、仲良く楽しいクラスをつくっていくこと</b></p> <p>3 男女で協力したり助け合ったりできた経験とその時の気持ちを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝市体験学習、(下見・仕入れ・いもほり・準備・販売)</li> <li>・宿泊体験学習、(久住登山・フィールドアスレチック)</li> <li>・「ルパン3世」の合奏</li> <li>・昼休みの遊び活動</li> <li>・委員会活動、運動会など</li> </ul> <p>4 教師の話聞き本時学習をまとめる。 学級目標「高学年の自覚を持ち<b>お互いを高め合おう</b>」</p>	<p>○資料の批判的な活用を行うため、直接資料の方向付けを行う。</p> <p>○コマをいくつか掲示することで話の内容を押さえる。</p> <p>○「男子のひやかし」「女子のきめつけ」など様々な問題を出させる中で問題場面を焦点化していき、板書の構造化を図る。</p> <p>○最終コマに着目させ、男女協力の大切さを見つめさせる。</p> <p>○男女の協力の大切さについてまとめさせる。</p> <p>○価値を主体的に自覚しやすくするために、様々な活動の写真を提示していく。</p> <p>※マイナス面を見つけた子も、それを反省材料として、今後どうしたいと思っているかを発表させ、賞賛する</p> <p>○実践化への意欲を持つため、学級目標と今後の学習活動を確認する。</p>